令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
千葉県長生村

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	1 億 5311 万円	669 万円
うち令和７年度　交付決定額	0 円（0%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	1 億 5311 万円（100%）	669 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆食料品物価高騰対策臨時給付金支給事業　　事業費：７，９０３万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

食料品価格等の物価高騰の影響を受けている全村民を対象に現金（１人５千円）を支給することで、生活者への支援及び消費の下支えを図る。

◆子ども医療費自己負担臨時助成事業　　事業費：２，７２６万円（R7 補正を活用）

物価高騰等に直面する中、乳幼児から高校生の医療に要する費用を負担する保護者に給付を行い、経済的負担を軽減することで、安心して子育てできる環境づくりを進める。

◆給食費負担軽減臨時支援事業　　事業費：１，７７６万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

こども園、小中学校で提供する給食について、物価高騰の影響による給食材料費の値上げの保護者負担を軽減し、質や量を低下させずに提供できるよう支援する。（教職員分を除く）

◆高齢者インフルエンザ予防接種自己負担臨時助成事業　　事業費：９７５万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受けている高齢者等に対し、令和８年度インフルエンザ予防接種に係る自己負担額（３千円）を助成することで、生活者支援を行うとともに、接種しやすい制度とすることで感染症予防に取り組む。

◆むらっ子臨時学習支援事業　　事業費：６８４万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

物価高騰に伴う子育て支援として、村に住所を有する１６歳及び１９歳年代の者で、学校教育法に規定する教育施設へ通学する学生及びその保護者等が直面する学生らの昼食にかかる経費（１人３万円）の支援を通じ全体的な子育て支援を実施する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定